～多文化共生社会の構築を推進する事業～

1.　多文化共生社会づくり推進事業

（1）多文化共生のまちづくりサポート事業

外国人市民が、安心して快適な生活が営めるよう、様々なサポート事業を行いました。

① 多文化共生オフィス運営事業（熊本市外国人総合相談プラザ）

外国人総合相談プラザでは、必要な情報を収集しながら多岐にわたる相談対応を行いました。相談内容は、雇用労働、在留資格、通訳・翻訳等の相談が多く寄せられ、専門相談員や多言語相談員、市関係課と情報共有を図り、問題解決まで可能な限り対応しました。その他、近年増加している外国ルーツの子どもの教育に関する相談に対応するため、NPO 法人外国から来た子ども支援ネットくまもとの協力を得て、新たに外国ルーツの子どもに関する教育相談日を毎月２回（第２・第４日曜日）実施しました。また、県内に開設されている相談窓口のスタッフ間による情報共有会議や相談員が一堂に介するワンストップ相談会「外国人のための無料専門相談会」を開催しました。

●ワンストップ相談会「外国人のための無料専門相談会」

専門相談員を一堂に招き、多岐にわたる相談を同時にできる「外国人のための無料専門相談会」を開催しました。相談者の状況に配慮し、対面、オンラインの両方で相談可能とし、在留資格別でみると留学や技術・人文知識・国際業務、教育などが多く、大学等卒業後の就職や転職、在留資格変更の相談が多く寄せられました。

日　　時：令和５年 10 月 29 日（日）　10:00～16:00
場　　所：国際交流会館　2F 交流ラウンジ・ミーティングルーム
参 加 費：無料
相談人数：19 人（11 ヶ国）
（地域：北米、アジア、アフリカ、オセアニア）
相談件数：27 件
（内訳）就労 11 件、在留資格６件、教育３件、法律２件
住まい２件、心２件、その他１件

≪相談件数≫　5,294 件（内、プラザ相談 677 件）

≪相談内容・スケジュール≫

相談内容	日程	時間	対応者
日本語・英語	常時	10:00-18:00	職員
中国人のための生活・教育	水・金・日 *第３土曜は対応、翌日休み	13:00-18:00	職員
スペイン語	第１金曜	13:00-17:00	熊本外国人妻と日本人妻の会代表
タガログ語	第２水曜	13:00-17:00	熊本フィリピン人会メンバー
ベトナム語	第１・第３水曜・日曜	13:00-17:00	在熊本ベトナム人協会代表
ネパール語	第３日曜	13:00-17:00	熊本ネパール人協会メンバー
出入国管理	第１水曜・第３日曜	13:00-16:00	熊本県行政書士会
法律	第３土曜　＊予約対応	14:00-16:00	熊本県弁護士会
おしごと	第２水曜	10:00-18:00	人材派遣（株）マイスティア
こころ	第２水曜	15:30-17:30	産業カウンセラー BeMe コンサルティング
住まい	第３水曜	13:00-17:00	熊本市居住支援協議会
外国ルーツの子どもに関する教育相談	第２・第４日曜	10:00-15:00	NPO 法人外国から来た子ども支援ネットくまもと

≪熊本市国際交流員による相談≫

・中国相談　（毎週火曜）　13:00～17:00
・ドイツ相談　（毎週水曜）　13:00～17:00
・韓国相談　（毎週木曜）　13:00～17:00
・カナダ・アメリカ相談　（毎週金曜）　13:00～17:00

●３者通訳システム（23 言語対応）

英語、中国語（北京語）、韓国語、タイ語、ロシア語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語、インドネシア語、ネパール語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、マレー語、タガログ語、ミャンマー語、クメール語、モンゴル語、シンハラ語、ヒンディー語、ベンガル語、ウクライナ語、やさしい日本語

●ビデオ通訳システム（8 言語対応）

英語、中国語（北京語）、韓国語、タイ語、ロシア語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語

●おるがったキッズ

就学前から小学 2 年生までの外国ルーツの子どもを対象に、日本語を使ったゲームや工作などを通して日本語に触れてもらう機会を提供しました。また、8 月より熊本保健科学大学の協力を得て、毎月第 2・第 4 日曜日の 2 回、開催致しました。大学生達がボランティアとしてプログラム内容を考え、子どもたちに日本語や学校生活のルールを教え、その間、保護者向けに生活相談や教育相談、日常の困りごとなどに対応しました。

また、3 月は協力大学が春休みのため「おるがったキッズ」は休講としましたが、新入学・入園の時期にあたるため保護者向けの教育相談会を実施しました。

日　　時：毎月第 2・第 4 日曜 10:30～12:00 （5 月から 2 月まで実施）
場　　所：国際交流会館　5F 小会議室（和）、和室
参 加 費：無料
参加人数：43 人

【教育相談会】

日　　時：令和 6 年 3 月 10 日（日） 10:00～11:45
場　　所：国際交流会館　5F 和室
参 加 費：無料
相談人数：2 家族（アフリカ、アジア）

●市政だよりの多言語化（やさしい日本語、英語、中国語、韓国語、ベトナム語）事業

熊本市政だよりの紙面から、外国人市民の生活に必要な情報をピックアップし、やさしい日本語、英語、中国語、韓国語、ベトナム語に翻訳し、事業団ホームページで公開しました。併せて毎月 10 日に発行している「あんしん・あんぜん・防災・生活情報ｅメールマガジン」にて、その周知に努めました。英語は情報ボランティアに翻訳を依頼し、ボランティア活動の場の提供を行いました。

●あんしん・あんぜん・防災・生活情報ｅメールマガジン（外国人市民向け生活情報）

市民向けに多文化共生関連情報をホームページに掲載し、その意識啓発に努めました。また、外国人にニーズの高い情報を収集し、相談プラザホームページや SNS で提供しました。その他、問い合わせが多かった日本語学習情報、特に、オンデマンド教材やオンライン学習情報を広く収集、配信しました。また、「あんしん・あんぜん・防災・生活情報ｅメールマガジン」にて、定期的に生活情報の配信を行いました。

＊登録人数：643 人（内訳：英語 393 人、中国語 140 人、日本語 94 人、韓国語 16 人）
配 信 日：毎月 10 日

② 多文化共生月間事業

毎年２月を多文化共生月間と位置付け、下記の事業を開催しました。なお、シンポジウムは、諸事情により３月に延期して開催しました。

●多文化共生シンポジウム

「多様な人たちが支え合う多文化共生の地域づくり」

外国人市民が持つ視点や多様性を積極的に活用し、地域の活性化につなげる取り組みを学び、考える機会を提供しました。

日　　時：令和６年３月 23 日（土） 14:00～16:30
場　　所：国際交流会館　2F 交流ラウンジ
参 加 費：無料
参加人数：46 人

【1 部】

基調講演　「地域と在住外国人が協働で取り組む魅力ある地域づくり」
（演者）　公益財団法人佐賀県国際交流協会理事長　黒岩　春地氏

【2 部】

パネルディスカッション～在住外国人も地域の担い手となる多文化共生社会～
≪パネリスト≫
一木　和彦氏　　（大江校区自治協議会会長）
パンデ　キリスナ氏　（熊本ネパール人協会会長）
楊　軍氏　　（熊本中国コミュニティメンバー）
黒岩　春地氏　　（公益財団法人佐賀県国際交流協会理事長）

●「多文化ウイークエンド」

国際交流会館２Ｆ交流ラウンジにおいて、外国人コミュニティと市民が集う異文化交流の機会を提供しました。

【第１回】　「インドネシア」
日　　時：令和６年２月 11 日（日） 14:00～16:00
講　　師：熊本インドネシア留学生会
参 加 費：無料
参加人数：33 人

【第２回】　「台湾」
日　　時：令和６年２月 17 日（土） 14:00～16:00
講　　師：台熊友好会
参 加 費：無料
参加人数：40 人

【第３回】　「ネパール」
日　　時：令和６年２月 23 日（金・祝日） 14:00～16:00
講　　師：熊本ネパール人協会
参 加 費：無料
参加人数：19 人

●多文化共生パネル展

熊本市の外国人市民数や国籍、在留資格、相談事例、在住外国人による書初めなどを展示しました。

期　　間：令和６年２月１日（木）～29 日（木）

場　　所：国際交流会館　1F エントランス

来場者数：約 400 人

③ 多文化共生地域サポート活動

熊本市各区役所の保健こども課や教育機関からの依頼に基づき、通訳や異文化理解等の必要な協力及び情報提供を行いました。

依頼件数：30 件

相談言語：英語 13 件、中国語５件、ベトナム語４件、ポルトガル語３件、アラビア語２件、シンハラ語２件、パシュトゥー語１件

相談内容：赤ちゃん訪問８件、生活保護３件、DV2 件、学校生活２件、三者面談２件、新入生保護者説明会２件、家庭訪問１件、検診日程調整１件、就学時検診・教育相談１件、進路相談・学級懇談会１件、妊婦訪問１件、夫婦問題１件、学校面談１件、療育施設見学通訳１件、児童発達支援事業通訳１件、入学式後通訳１件、健康診断１件

相談地域：アジア 16 件、アフリカ９件、南米３件、欧州１件、中東１件

●多文化共生ソーシャルワーカー活動

外国人からの相談に基づき、各種公的機関や民間団体と連携を図り、解決までのサポートを行いました。

④ 医療通訳ボランティア派遣事業

メディカルサポートくまもとと協力し、提携医療機関からの依頼に基づき登録ボランティアを派遣しました。また、台湾、ベトナム出身者の増加により英語を加えた３言語でボランティアを募集し、養成講座を開催しました。

≪提携医療機関≫ ９医療機関

≪医療機関名≫　国立病院機構熊本医療センター、熊本大学付属病院、熊本赤十字病院、福田病院、熊本中央病院、熊本機能病院、くまもと森都総合病院、桜十字病院、熊本市立市民病院

≪依 頼 件 数≫　102 件

英語 59 件、中国語 29 件、ベトナム語７件、スペイン語３件、タイ語２件、インドネシア語１件、韓国語１件

●医療通訳ボランティア養成講座

台湾、ベトナム出身者や海外からの旅行者が急増する中で、救急搬送されるケースの増加が見込まれることから新規ボランティアを募集し、養成講座を開催しました。

【オリエンテーション】

日　　時：令和５年 11 月 26 日（日）　10:00～12:00

場　　所：国際交流会館　4F 第３会議室

参加人数：43 人

【第１回養成講座 「医療通訳総論・基礎知識」 「医療通訳倫理」】
日　　時：令和５年 12 月３日（日） 10:00～16:30
場　　所：国際交流会館　5F 大広間
講　　師：李 節子氏（長崎県立大学 教授）、益田　充氏（和歌山赤十字病院 医師）
参加人数：33 人
【第２回養成講座 「異文化理解」】
日　　時：令和５年 12 月 10 日（日） 10:00～12:00
場　　所：国際交流会館　4F 第１会議室
講　　師：Muhammad Aidilfitri Bin Mohd Adram 氏（熊本イスラミックセンター会長）
参加人数：32 人
【第３回養成講座 「医療制度について」】
日　　時：令和６年２月 17 日（土） 10:00～12:00
場　　所：国際交流会館　5F 大広間 AB
講　　師：甲斐　聖人氏（桜十字病院医療支援室人事アドバイザー）
参加人数：24 人
【第４回養成講座 「救急医療・内科編＆ロールプレイ」】
日　　時：令和６年３月２日（土） 10:00～16:30
場　　所：国際交流会館　6F ホール
講　　師：益田　充氏（和歌山赤十字病院 医師）
参加人数：26 人

【第５回養成講座 「救急医療・外科編＆ロールプレイ」】
日　　時：令和６年３月３日（日） 10:00～16:30
場　　所：国際交流会館　4F 第３会議室
講　　師：益田　充氏（和歌山赤十字病院 医師）
参加人数：27 人

（2）日本語教育支援事業（熊本にほんご教育プラザ）

外国人市民が熊本での生活に早く慣れ、より豊かな暮らしができるように会話や生活習慣を学ぶ地域日本語教室を通年で開催しました。学習希望者が増加したため、ボランティア募集説明会を開催し、人材の確保に努めました。また、TSMC の県内進出の影響で外国人市民数が増加した北区でも、新たにボランティア募集説明会や養成講座を開催し、新たに２箇所目となる「北区日本語教室」を開設しました。

① くらしのにほんごくらぶ

日　　時：毎週火曜 10:00～12:00
　　毎週水曜 10:00～12:00、14:00～16:00、
　　18:30～20:00
　　毎週日曜 10:00～12:00、14:00～16:00
学習人数：延べ 3,294 人
ボランティア活動人数：延べ 2,700 人
場　　所：国際交流会館　2F 交流ラウンジ
参 加 費：100 円

② 初級日本語講座「はじめてのにほんご」、「はじめてのにほんご２」

日本語学習経験がない外国人市民向けに、日本語教授法の資格を持つ講師から、日本語の基礎を学ぶ講座を開催しました。また、本年度から受講修了者を対象にステップアップコースとして「はじめてのにほんご２」を試験的に開催しました。

≪はじめてのにほんご≫

【1 回目】

期　　間：令和５年７月３日（月）～8月 31 日（木）
※月・木・金曜 9:30～11:30 計 22 回
場　　所：国際交流会館　2F ミーティングルーム
参 加 費：5,000 円
参加人数：11 人

【2回目】

期　　間：令和５年 10 月２日（月）～11 月 30 日（木）
※月・木・金曜 9:30～11:30 計 22 回
場　　所：国際交流会館　2F ミーティングルーム
参 加 費：5,000 円
参加人数：12 人

≪はじめてのにほんご２≫

期　　間：令和６年２月１日（木）～3 月 29 日（金）
※月・木・金曜 9:30～11:30 計 22 回
場　　所：国際交流会館　2F ミーティングルーム
参 加 費：5,000 円
参加人数：16 人

③ 地域日本語教室運営事業

≪東区 健軍教室≫

日　　時：毎週火曜　10:00～11:30
学習人数：延べ 85 人
ボランティア活動人数：延べ 90 人
場　　所：健軍商店街よって館ね
参 加 費：無料

≪東区 くらしのにほんごくらぶ≫

日　　時：毎月第１・３日曜　10:00～11:30
学習人数：延べ 83 人
ボランティア活動人数：延べ 66 人
場　　所：東部公民館
参 加 費：無料

≪西区 くらしのにほんごくらぶ≫

日　　時：毎月第２・４土曜　13:30～15:00
学習人数：延べ 67 人
ボランティア活動人数：延べ 61 人
場　　所：田崎市場会館
参 加 費：無料

≪南区 くらしのにほんごくらぶ≫

日　　時：毎月第１・３日曜　13:30～15:00
学習人数：延べ 56 人
ボランティア活動人数：延べ 44 人
場　　所：南部公民館
参 加 費：無料

≪北区 武蔵ケ丘教室≫

日　　時：毎週火曜　10:00～11:30
学習人数：延べ 644 人
ボランティア活動人数：延べ 421 人
場　　所：菊陽町西部町民センター/
　　菊陽町三里木町民センター等
参 加 費：無料

≪北区 くらしのにほんごくらぶ≫

日　　時：令和６年3月 13 日（水）・29 日（金） 10:00～11:30
学習人数：延べ 14 人
ボランティア活動人数：延べ 26 人
場　　所：龍田公民館
参 加 費：無料
※令和６年度より毎月第２水曜、第３金曜の 10:00～11:30 で定期開催予定

④ オンラインにほんごおしゃべり会

様々な事情で日本語教室へ参加できない外国人市民を対象に「オンラインにほんごおしゃべり会」を開催し、日本語会話の機会を提供しました。運営にあたり熊本県立大学で日本語教授法を学ぶ大学生等が、ボランティアとして進行や会話活動を担当しました。

日　　時：毎月第２・４土曜　18:30～20:00
学習人数：延べ 86 人
ボランティア活動人数：延べ 62 人
場　　所：オンライン（Zoom）
参 加 費：無料

⑤ 生活日本語支援ボランティア向け研修会と新規ボランティア募集説明会の開催

各にほんごくらぶで活動している生活日本語支援ボランティアを対象にオリエンテーションと研修会を開催しました。また、学習者の増加に伴い新規ボランティアを募集し説明会を行いました。

≪くらしのにほんごくらぶボランティアオリエンテーション≫

日　　時：令和５年６月４日（日） 14:00～15:00
場　　所：国際交流会館　2F 交流ラウンジ
内　　容：熊本市を取り巻く外国人の状況、活動内容、年間予定等
参加人数：28 人

≪くらしのにほんごくらぶボランティア募集説明会≫

日　　時：令和５年７月 23 日（日） 13:00～14:00
場　　所：国際交流会館　3F 国際会議室
参加人数：11 人

≪全教室合同生活日本語支援ボランティア研修会≫

日　　時：令和５年９月24日（日）　10:00～12:00
場　　所：国際交流会館　5F 大広間
内　　容：ボランティアに必要な基礎的知識や活動に役立つ情報等
講　　師：山川　仁子氏（尚絅大学現代文化学部文化コミュニケーション学科准教授）
参加人数：43 人

⑥ 教材の作成

地域日本語教室で活用する教材やオンライン用教材を作成し、教室活動で活用しました。

⑦ 大学との連携

日本語教育分野で学ぶ大学生をインターンシップとして受け入れ、実践の場を提供しました。

●インターン受入実績

【短期インターン】

・尚絅大学現代文化学部文化コミュニケーション学科 ２年生　４人
　受入期間：令和５年８月22日（火）～9月５日（火）内３日間
・尚絅大学現代文化学部文化コミュニケーション学科 ３年生　３人
　受入期間：令和５年８月22日（火）～8月26日（土）５日間

【長期インターン】

・尚絅大学現代文化学部文化コミュニケーション学科 ２年生　１人
　受入期間：令和６年２月10日（土）～2月28日（水）内14日

⑧ 地域向けやさしい日本語研修の開催

北区に日本語教室を開設するにあたり、新たに募集したサポーター向けに「やさしい日本語」講座を実施しました。

日　　時：令和６年２月２日（金）　10:00～11:30
場　　所：龍田公民館　2F 会議室
参加人数：25 人
内　　容：地域日本語教室で活用できる「やさしい日本語」講座
講　　師：道本　ゆう子氏（熊本大学非常勤講師・日本語教師）

⑨ 総合調整会議の運営

構成員（有識者）の方々と地域や外国人の生活、言語の実態や課題等を共有し、日本語教育推進に関する意見を交換し、必要に応じて日本語教育の方針や取組に対して助言をいただき、熊本市における地域日本語教育の総合的な体制づくり事業に反映させる総合調整会議を開催しました。

第１回総合調整会議：令和５年12月21日（木）14:00～16:00
第２回総合調整会議：令和６年　３月22日（金）13:30～15:30

⑩ 地域日本語教育コーディネーター会議の開催

各地域日本語教室の情報共有、各地域日本語教室に合った実施方法や内容の検討など、課題解決に向けたコーディネーター会議を開催しました。

≪第１回地域日本語教育コーディネーター会議≫

日　　時：令和５年7月 16 日（日）　12:00～13:00

場　　所：国際交流会館　2F ミーティングルーム

参加人数：５人

議　　題：昨年度の振り返り及び現状報告、各日本語教室の実施状況

今年度の日本語教育関係事業計画

来年度以降の地域日本語教育コーディネーター配置について

≪第２回地域日本語教育コーディネーター会議≫

日　　時：令和６年２月 28 日（水）　13:00～14:00

場　　所：国際交流会館　2F ミーティングルーム

参加人数：５人

議　　題：今年度の振り返り及び現状報告、各日本語教室の実施状況

来年度の日本語教育関係事業計画

来年度の西区・南区の運営について

来年度以降の地域日本語教育コーディネーター配置について

⑪「北区くらしのにほんご」教室　新規開設事業

TSMC 進出の影響で学習希望者が増加している北区において、新たに日本語教室を開設しました。開設に際し、主に北区在住者向けにボランティア募集説明会と養成講座を開催しました。

≪ボランティア募集説明会≫

日　　時：令和６年１月 26 日（金）　10:00～11:30

場　　所：龍田公民館

参加人数：31 人

≪ボランティア養成講座①　「やさしい日本語」≫

日　　時：令和６年２月２日（金）　10:00～11:30

場　　所：龍田公民館

講　　師：道本　ゆう子氏（熊本大学非常勤講師・日本語教師）

参加人数：25 人

≪ボランティア養成講座②　「異文化理解」≫

日　　時：令和６年２月 16 日（金）　10:00～11:30

場　　所：龍田公民館

講　　師：泉　千草氏（日本語教師）

参加人数：27 人

≪ボランティア養成講座③　「教室デザイン、ボランティアの心構え」≫

日　　時：令和６年３月１日（金）　10:00～11:30

場　　所：龍田公民館

講　　師：事業団職員

参加人数：23 人

（3）「外国人のため」の防災事業

① 外国人のための防災事業「マイタイムラインを知ろう」

熊本外語専門学校の留学生を対象に、災害の基礎情報や大雨時の避難行動計画マイタイムラインの作成など防災事業を開催しました。

日　　時：令和５年６月 13 日（火）　11:30～13:00
場　　所：国際交流会館　4F 第３会議室
参加人数：40 人(関係者４人含む)

② 災害時外国人支援多言語サポーター養成講座の開催

大規模災害発生時に外国人被災者への適切な情報提供や被災者の情報収集を行い、情報の集約、発信などの支援を行うサポーターを養成する講座を開催しました。

【募集説明会】

日　　時：令和５年９月 16 日（土）　14:00～15:00
場　　所：国際交流会館　2F ミーティングルーム
参加人数：７人

【災害時外国人支援多言語サポーター養成講座①】

日　　時：令和５年 10 月 14 日（土）　14:00～16:30
場　　所：国際交流会館　3F 研修室１
講　　師：デブコタ　ハリ氏（熊本大学特任教授）
内　　容：災害時に外国人が必要とする支援、外国人住民被災体験談
参加人数：６人

【災害時外国人支援多言語サポーター養成講座②】

日　　時：令和５年 10 月 28 日（土）　10:00～16:00
場　　所：国際交流会館　3F 研修室１
講　　師：①アンドリュー　ミッチェル氏（KEEP 代表）
　　②道本　ゆう子氏（熊本大学非常勤講師・日本語教師）
内　　容：①Easy English
　　②やさしい日本語
参加人数：５人

③ K-SAFE運営

災害情報を多言語で提供するK-SAFE を活用し、台風や大雨、避難所開設情報など情報配信を行いました。

また、汎用性の高い情報は随時テンプレートを作成しました。

その他、日本語学習情報や生活情報、市政だより情報等を定期的に配信しました。

登録人数：643 人 ≪内訳≫ 英語 393 人、中国語 140 人、日本語 94 人、韓国語 16 人
配信状況：22 件　≪内訳≫ 災害情報メール配信 10 件、生活情報等配信 12 件

（4）外国ルーツの子どもの支援事業

親の国際結婚などに伴い海外から呼び寄せられた外国にルーツを持つ子どもたちを支援するため、「NPO 法人外国から来た子ども支援ネットくまもと」と連携し各種事業を実施しました。

① 外国ルーツの生徒と保護者のための進路ガイダンスの実施

外国ルーツの子どもとその保護者を対象に、日本の教育システムや高校受験の特別措置や配慮について説明する進路ガイダンスを実施、説明は、中国語と英語、その他グループなど言語別に実施しました。

日　　時：令和５年７月２日（日）　13:00～16:40
場　　所：国際交流会館　4F 第１会議室、第３会議室
内　　容：【A】中国語グループ　　13:00～14:40
　　【B】英語・その他のグループ　　15:00～16:40
参加人数：108 人 （中学生 27 人、保護者 22 人、通訳 16 人、
　　熊本県教育委員会３人、小中学校教諭 23 人、
　　高校生・大学生３人、スタッフ 14 人）
参 加 費：無料

② 外国籍児童のための教育サポート（外国から来た子ども支援ネットくまもととの連携事業）

義務教育期間に日本語指導が必要な外国籍児童に対し、高校生や支援者が集まり、日本語学習を始め各教科における日本語指導や生活相談等を行う「おるがったステーション」を NPO 法人外国から来た子ども支援ネットくまもとと開催しました。

●おるがったステーション
日　　時：毎週日曜 10:00～12:00（中学生対象）、14:00～16:00（小学生対象）
場　　所：国際交流会館　５F 小会議室（洋）、中会議室など
参加人数：延べ 522 人（中国、韓国、フィリピン等）
サポーター活動人数：延べ 243 人
共催団体：NPO 法人外国から来た子ども支援ネット

③ 「熊本・外国ルーツの子どもたち支援連絡協議会」事業

令和４年度に作成した “やさしい日本語で「学校のお知らせ」作成ハンドブック” の更なる利用促進活動を行いました。また、外国ルーツの子どもの教育に関する有識者が集まり、特に外国ルーツの子どもへの日本語指導法、日本語の定着期間と学習能力の関係、継承語習得の必要性をテーマに研究会を立ち上げ、話し合いを行いました。

④ 連携事業「九州外国ルーツの生徒交流会　in 熊本」

期　　間：令和６年３月 25 日（土）～26 日（日）
場　　所：国際交流会館　5F 大広間 A・B、和室
参 加 費：無料
連携団体：九州外国ルーツの生徒交流会 in 熊本実行委員会